

## Press Release

### ネットスプリングの認証アプライアンスサーバ AXIOLE Microsoft Azure 対応の新製品「AXIOLE for Azure」発表 クラウドプラットフォーム Azure に最適化/TCO を大幅削減

株式会社ネットスプリング（本社：東京都港区、代表取締役社長：西武 進）は、LDAP ベースの認証アプライアンスサーバ「AXIOLE®（アクシオレ）」ファミリーに、日本マイクロソフトが提供するクラウドプラットフォーム「Microsoft Azure（以下、Azure）」に最適化した新製品「AXIOLE for Azure」を発表し、10月17日から製品の出荷を開始します。

ネットスプリングの AXIOLE は、LDAP、RADIUS 認証プロトコルに対応し、認証機能に特化したアプライアンスサーバ製品です。Active Directory (AD) や他の LDAP サーバとの連携機能を標準実装するとともに、Shibboleth や G Suite（旧 Google Apps）との外部連携機能をオプションで選択・追加が可能です。当初からのハードウェアアプライアンス版のほかに、仮想アプライアンス版（Vmware vSphere 対応）もラインアップされています。2006 年末の製品初出荷以来、統合的な認証機能をコンパクトに提供する設計思想と、導入運用の容易性や安定性が支持され、大学・高専等、多数の高等教育研究機関で導入されてきました。近年では中堅規模以上の一般企業においても導入が進んでいます。

近年、統合型情報共有クラウドサービス「Office 365」の伸張があり、オンプレミスのサーバ環境も含めてクラウド環境に、特に日本マイクロソフトの Azure 環境に移行したいという要望の増加が今回の Azure 対応製品開発の背景となりました。AXIOLE for Azure では、ハードウェアによる冗長構成機能を Azure 上の HA 相当機能に置き換えることが可能となるため、AXIOLE ハードウェアアプライアンス版での冗長構成機のコスト（＝本体価格・ライセンス料、オンサイト保守料等を含む）が不要となります。これにより、導入モデル、ユーザ数などにより異なるものの、Azure 利用料を含めても、20 数パーセントから 40 数パーセント以上の大幅な TCO の削減が明確に見込めることとなります。特に中小規模の組織においては、AXIOLE の冗長構成機の費用関連の占める割合が高いことからより顕著な効果が見込めます。初年度は本製品で 10 本以上の受注を目指しています。

#### ■AXIOLE for Azure 概要

##### ●Microsoft 社 Azure 環境に最適化

- AXIOLE エントリモデル相当パッケージ（3,000 ユーザ以下）  
DS2 v2 インスタンス環境推奨（2 コア 7GiB SSD128GB）
- AXIOLE 標準モデル相当パッケージ（4,000～30,000 ユーザ）  
DS3 v2 インスタンス環境推奨（4 コア 14GiB SSD128GB）  
（31,000 以上ユーザについてはお問い合わせ下さい）

##### ●Azure 版のコア機能は、ハードウェアアプライアンス版や仮想版(AXIOLE-i)と同等の機能

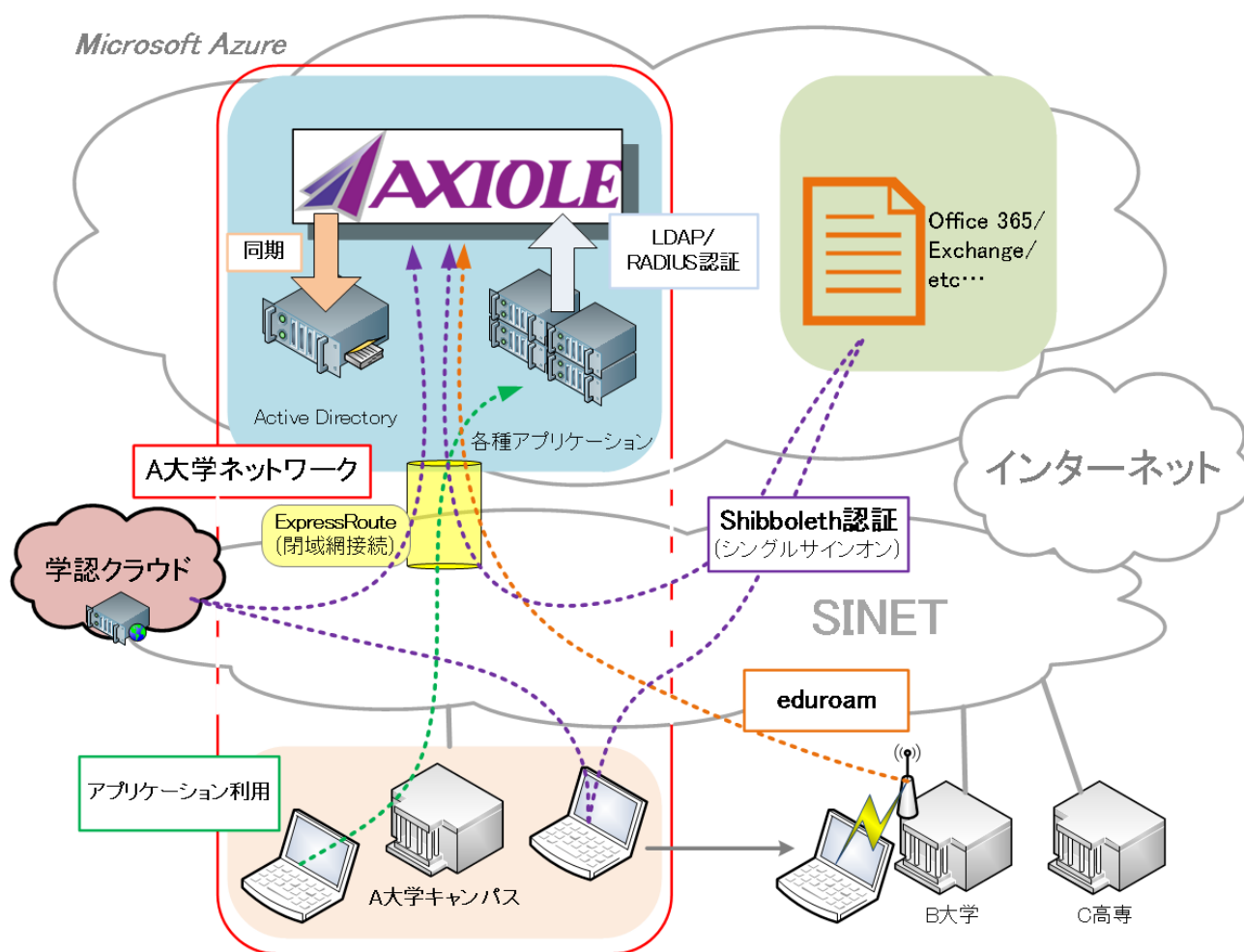
- AXIOLE v1.15 相当版から提供を開始
- AXIOLE の今後のバージョンアップにも他版同様に順次対応予定

##### ●AXIOLE IdP 専用モデル for Azure も同時提供

(注意) AXIOLE for Azure 版は BYOL(Bring Your Own License)による提供になります。

- 製品本体＋ライセンキーによる従来通りの販売方式です（サービス提供ではありません）
- Azure マーケットプレイス未対応
- 機種ラインアップは、ハードウェア版と同様のラインアップを用意

## <AXIOLE for Azure アカデミック利用概略図>



### ■AXIOLE for Azure 販売価格 (全てオーブンプライス)

- AXIOLE エントリーパッケージ (エントリーモデル相当) 型番 : AXScM1-nnnn-Ex
- AXIOLE スタンダードパッケージ (標準モデル相当) 型番 : AXScM1-nnnnn-Sx  
(nnnnn は、ユーザ数 : x は下記参照)
- 上記パッケージ毎に下記セットを用意
  - スタータセット (AXIOLE 本体と LDAP オプションバンドル)
  - フルオプションセット (AXIOLE 本体と LDAP/IdP/G Suite 各オプションバンドル)  
型番 : AXScM1-nnnn-EF、AXScM1-nnnnn-SF
  - 個別オプション購入可。ただし、フルオプションセットはディスカウントあり。

AXIOLE 製品専用サイト : <http://www.axiole.jp/>

以上

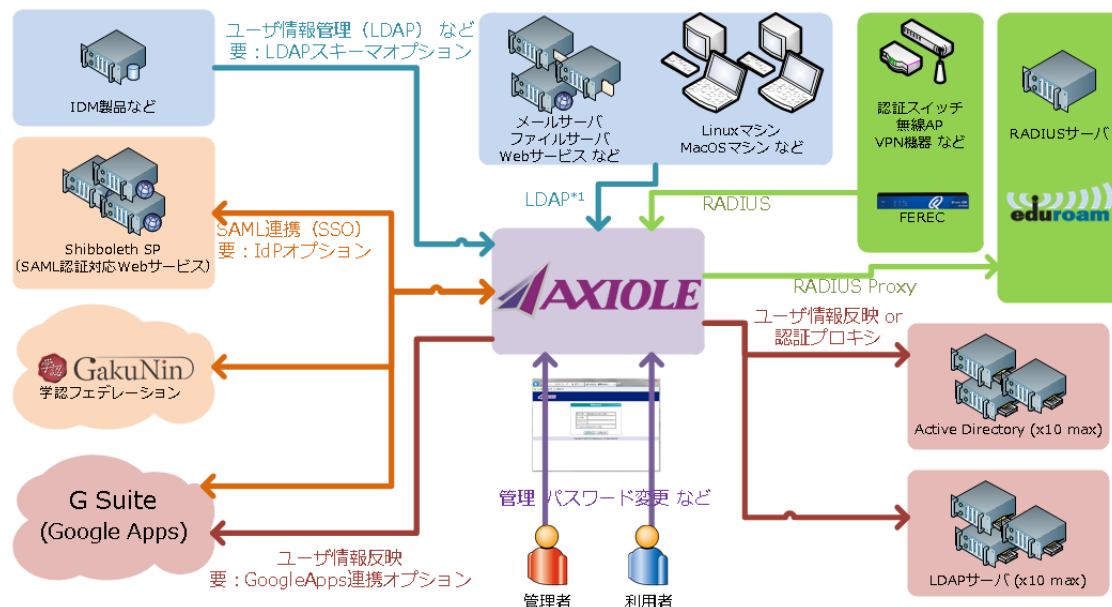
### 【参考 1】 AXIOLE ハードウェアアプライアンス版の特長・機能、およびオプション機能について

- ・LDAP ベースの認証基盤を 1U のアプライアンス形態で提供
- ・スキーマ属性等 DB 設計が不要
- ・日本語 WebUI ベースの管理システムおよびエンドユーザ向け機能を提供
- ・RADIUS プロトコル (RADIUS プロキシ/eduroam) にも対応
- ・Active Directory (AD) と ID 同期が可能
- ・AXIOLE 2 台による冗長構成が可能
- ・「LDAP スキーマオプション」
  - ・汎用的な LDAP 機能を組込提供 (有償)
- ・「G Suite (旧 Google Apps) 連携オプション」

- AXIOLE と Google Apps 間の ID 同期機能を組込提供 (有償)
- ・「Shibboleth IdP オプション」
  - Shibboleth の IdP 連携機能 (IdP V3 対応) を組込提供 (有償)
  - SAML を利用した Office365 連携が可能



<AXIOLE 機能概要図>



【参考 2】 ネットスプリングのその他の主な製品

- ・ FEREC シリーズ FEREC520/720/Center2 (Web 認証ゲートウェイ製品群) 販売終了  
FEREC 製品専用サイト: <http://www.ferec.jp/>  
次世代機を開発中 (2017 年末発売予定)
- ・ SmartSignOn for FEREC (スマートサインオン) iPhone/iPad 版および Android 版アプリ  
SSO4F 専用サイト: <http://www.SmartSignOn.jp>
- ・ SSOcube (汎用型シングルサインオンアプライアンス)  
SSOcube 製品専用サイト: <http://www.SSOcube.jp/>

【株式会社ネットスプリング 会社概要】

- ・ 本社所在地: 東京都港区三田 3-12-16 山光ビル 2F
- ・ 代表者: 代表取締役社長 兼 最高経営責任者 西武 進 (にしたけ すずむ)
- ・ 設立: 2000 年 3 月
- ・ 資本金: 8,075 万円
- ・ 事業内容: ネットワーク関連製品の企画・開発・販売  
コンピュータネットワークに関するコンサルティング
- ・ URL: <http://www.netspring.co.jp/>

※記載された会社名および製品名などは、該当する各社の商標または登録商標です。

**一般読者からのお問い合わせ先:**  
株式会社ネットスプリング マーケティング部  
TEL: 03-5440-7337 E-mail: [info@netspring.co.jp](mailto:info@netspring.co.jp)

**報道関係のお問い合わせ先:**  
株式会社ネットスプリング広報事務局 アルサープ内 担当: 河端、川口  
TEL: 03-4405-8773 E-mail: [netspring-pr@alsarpp.co.jp](mailto:netspring-pr@alsarpp.co.jp)